

職場の声を要求に、要請・交渉から改善へ、 秋季・年末のさまざまな要求活動に参加を



《県市長会長・町村会長要請》



《県市長会長・町村会長要請》

■県本部は10月7日、西予市役所で、県市長会長の菅家一夫・西予市長に要請を実施。同日、伊方町役場で県町村会長の高門清彦・伊方町長に要請を行いました。

■菅家会長から「自治体労働者を守る、働く環境を守る、地域・自治体の安全安心や生活環境を守るためにいろんな点での要望と、時代に対応する新しい問題に対しても広範に説明いただいた。県市長会の11市長に共有し、自治労連の要望と検討事項を周知させていただきたい」などコメント。続いて参加者から「時間外の適正な把握、業務片づけ・残務整理は労働時間として適切に手当支給いただきたい。住民サービスを低下させないことを前提に窓口開庁時間の短縮



《県市長会長・町村会長要請》

自治労連 四国九州交流 野球大会

9月27～28日大分県「別大興産スタジアム」で《自治労連四国九州交流野球大会》が開催（主催：九州ブロック、共催：四国ブロック、現地事務局：大分自治労連）され、4試合を行い、高知県【南国市職労】が2勝で1位、長崎県【長崎市従組】が1勝1敗（得失点差）で2位、愛媛県【松山市職労】が1勝1敗で3位、佐賀県【唐津市労連】が2敗で4位となりました。2020年以降《自治労連全国野球大会》が開催されず、初めてブロックを超えた《交流野球大会》で「第1回」としました。1日目夜には「交流会」でチームを超えて親睦を深めました。

■高門町村会長へ、初任給、採用、町村会への要望など要望

■県町村会会長要請では、各項目の説明と意見交換を項目ごとに行いました。

「初任給の市町のばらつき等」高門会長「伊方町は人件費が年2億円上がり比重が高く、財政的にはしんどい」「ラス指数も県内の町で2位に改善」「今年も人勧通り改善を予定」。「専門・資格職の採用困難」「予算を町で付け、実際の仕事を県に依頼することもある。建設の適正価格設定など難しい点もある」。

「両立支援等」「若い人は良き制度を勉強されており、詳しく」「ハラスメント対策」「町でハラスメント防止要綱を作成」「組合でもメンタル面で休む人が増えているか、把握しているか」。組合「間違いないで増えている、内子町等でも増えている状況」。

「60歳超え方・再任用使用級、会計年度職員との給与逆転」「定年までにある程度の水準に到達するため、給与7割で生活困難はない」「昨年度は会計年度職員への応募は多かった。3

高門町村会長へ、初任給、採用、町村会への要望など要望

もお願いしたい」「60歳から給与7割になっているが、入庁時期によって20万円程度になる人がいる。一律3割カットはやめ、昇給も続くよう要望する」「県下の自治体では財政状況が厳しい。西予では職員の給与カットが提案され、これまでも別の自治体で管理職手当の一部カットが行われてきた等もある。事業見直し・健全化をこぞ進めていただきたい」と要望。

■菅家会長から「西予市は財政難で、10月現在財政調整基金はある程度戻ったが、県人勧3%引き上げなどは実施予定。危機脱却へ計画を公表し、職員の給与・報酬カットを実施する。組合との交渉でカットの期間3年を1



《県市長会長・町村会長要請》



第585号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
jehime@sage.ocn.ne.jp
発行人 森賀 俊二
編集人 和氣 伸二
(組合員の承認は組合員
のなかに含まれています)

日程

- 【11月】
- 5 全国いっせい生計費調査運動スタート集会 (web)
 - 9 県自治研集会 (松山) 自治体病院全国交流集会 (兵庫～10、web併用)
 - 12 医療3単産国会議員要請
 - 15 県本部労安職業病対策委員会 (web併用)
 - 16 自治労連保育・学童保育闘争意思統一集会 (東京) 「保育大集会」 (東京)
 - 17 松山市職労定期大会 保育政府・国会要請行動
 - 22 全労連四国働くもの学習交流集会in愛媛 (伊予～23)
 - 24 地域医療を守る運動全国交流集会 (東京・web併用)
 - 25 過労死等防止シンポジウムin愛媛 (愛媛大学)
 - 26 県本部拡大執行委員会・県市町振興課要請 (県庁)
 - 28 今治水道労組定期大会
 - 29 自治労連四国ブロック定期総会・事前会議 (徳島)
 - 30 自治労連四国ブロック共済学校 (徳島)

■10/6愛媛県人事委員会勧告⇒月例給・一時金ともに4年連続の引上げ! ○月例給は若年・中高年齢層含む全職員引上げ ○一時金0.05月改善 ○通勤手当等改善

■「給与勧告」…月例給 民間を11,010円下回るため、国勧告基礎に公民較差是正に必要な率を乗じて改定

(1) 月例給 ◎比較方法の見直し…比較対象を企業規模 50人以上から 100人以上に引上げ

◎人事院勧告の内容 (若年層に特に重点を置きつつ、その他の職員も昨年を大幅に上回る引上げ)を基礎として、(地域手当のない愛媛県では) 公民較差の是正に必要な率 (0.62%) を国家公務員給料表に乗じて得た額に改定。初任給も大幅に引上げ

※県職員 高卒初任給 …1級9号 +12,314円 大卒初任給 …1級29号 +12,120円

■「給与勧告」…特別給 民間4.64月・公務4.60月→年間0.05月分《期末・勤勉各0.025月》引上げ

(2) 一時金 【今年度】12月期末・勤勉手当が、各+0.025月となる。(年合計4.65月)

〔来年度以降〕6月・12月ボーナスの期末・勤勉手当を+各0.0125月とする。

※ 会計年度任用職員の期末・勤勉手当については、その他の職員との均衡を踏まえ適切に対応すること (報告より)

■「給与勧告」…通勤手当 自動車等使用し通勤する職員の負担軽減へ改定、駐車場利用通勤手当を新設

(3) 通勤手当…自転車等使用者に対する通勤手当を見直し。民間の支給状況等を踏まえ、以下のとおり見直し

《A/R7年4月実施、B・C/R8年4月実施》

A 1カ月当たりの支給額を引上げ (+800円～15,800円) ※県は国と異なる額の表を使用している

B 『100km以上 (66,400円)』など距離区分を新設 (現行5km単位で95km以上まで) ※同上

C 駐車場等の利用に対する通勤手当を新設 (1カ月当たり上限5,000円)

○県と民間との初任給比較 (2025年4月) 県職員初任給は県内民間企業初任給平均を下回る。昨年比で格差は縮小。

〔県人事委員会データ〕県職員行政職と民間企業との初任給比較 (上段2024年4月現在、下段2025年4月現在)

【大卒】民間216,384円・県職員203,553円 (較差12,831円) 【高卒】民間177,150円・県職員171,874円 (較差5,276円)

【大卒】民間234,296円・県職員226,953円 (較差 7,343円) 【高卒】民間199,329円・県職員195,667円 (較差3,662円)





【伊予市職労】予青年部晩ご飯企画「いもたき」

伊予市職労は9月29日、青年部の晩ご飯企画として「いもたき」を実施し、17人の青年部員が参加。部署や勤務地の垣根を越えて、伊予市の秋の風物詩を囲みながらにぎやかなひとときを過ごしました。保育所や出先機関の職員の方々にも参加いただき、普段あまり接点のない部員同士が自然と打ち解ける、温かい交流の



【新居浜水道】定期大会開催。組合員の声や思い集約し、しっかり要求しよう

新居浜水道労働組合は9月29日「25年度定期大会」を開催。来賓で森賀県本部委員長、越智新居浜市職労委員長が参加。森賀委員長がミニ学習会を兼ねて「25人勸」の概略と「初任給引き上げ」等の秋季年末闘争の課題を説明。また、新居浜水道がいち早く提唱した技術職の育成方針は県内に広がり、全国でも同様の動きが出ていると報告。大会では、執行部の活動経過・決算報告、活動方針・予算案を全会一致で承認。新執行部に藤田委員長など選出。藤田委員長は「働きがいもつて全体の奉仕者として仕事ができる労働条件確立をめざそう」と、団結ガンバローで大会を終えました。



【新居浜社協】定期総会開催。労働条件の向上と住民福祉の充実を

新居浜市社協労組は9月26日「25年度定期総会」を開催。来賓の森賀県本部執行委員長がミニ人勸学習を兼ね、「春闘、人勸と賃上げの流れは続いているが、中小企業・社協のような関連団体には届いていない。公務公共

関連職場の賃上げにとりくみたい」とあいさつ。総会では活動経過・決算を報告。新執行部体制を全会一致で承認後、再任された阿部委員長が、活動方針案、予算案を提案し、全会一致で可決。また、今年度採用の3人の新組合員が紹介され、参加者の祝福を受けました。大会終了後、特別会員も交えて、懇親会が盛大に開催されました。



《県民大運動学習会》

10月19日、県民大運動各界連絡会議が松山市で学習会を開催し40人が参加。「なぜ暮らしは苦しいのか？解決への展望を学ぶ」と題し、石川康宏さん（神戸女学院大学名誉教授）が「暮らし改善への展望と課題」を講演。講師は、○選挙結果とその後から「若い世代の政

暮らし改善へ、何とかしてほしい願い 対話と共感・行動よびかけよう

治への関心」が広がっている、○日本人ファーストへの支持は「自分の生活を何とかしてほしいという期待」など指摘。組合も団体も○こんな暮らしと社会を一緒につくるうのよびかけが大事、○まわりの共感を広げるために大事なことは聞くチカラ、話し側が黙るチカラ、○会議のやり方を変え、ボトムアップでみんなが決め実践する組織づくりを、など提起しました。



【津島吉田病別】「もう限界！いのちを守る総行動」11人が参加

9月25日、東京・日比谷野外音楽堂での「もう限界 平和と社会保障を立て直せ！9・25のちまもる総行動」に全国から2200人が参加。集会の最後に、厚生労働省に向けてシュプレヒコールで「いのちをまもれ！」「軍事費を削って社会保障にまわせ！」など、銀座までパレードを行いました。



【西予医療介護】民営化後半の「職場の声」集め「要求書」提出を相談

西予医療介護労組は10月15日「執行委員会」を開催し9人が参加。活動経過で、○市公平委員会への分限免職処分異議申し立て、9/11反論書を提出し、委員会で論点整理中。○9/18市議会議員意見交換会で出された質問に対し、近日中に文書で回答。当面の活動では

○提出した「要求書」への3つの回答（協会・施設長・市長）を精査し、11月中旬に「秋の要求書」を提出。10月中職員アンケートで「4月以降の職場状況と改善要求」「現給保障試算結果への意見要望」など声を集めることを確認し「毎月の執行委員会と『組NEWS』発信を重視しよう」など意見交換。単組と医療介護評、県医労連について

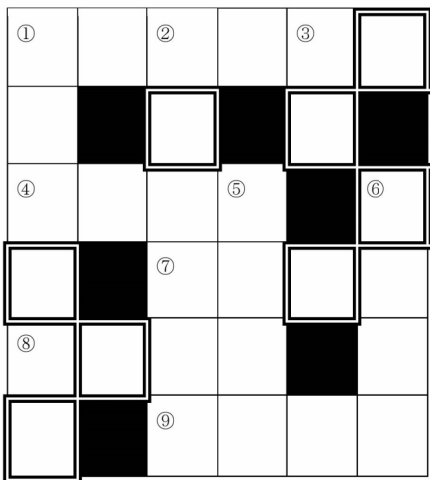
おたより ありがとう

■季節の変わり目の時期になりました。朝夕冷え込む日もあり、体調を崩さないように気を付けなければと、感染症にかからないよう体調管理に努めたいです。
（今治・木村）

■前号一面の県本部労働学校の記事にあつた小淵港教授、学生時代に講義を取ってました。今も御活躍されている姿に自分

が柔軟に考えることができる理由とか。ずっとつぶあんの頭で人生を送りたいな、とあん餅を食べながら暑いお祭りを過ごしました。
（新居浜・西原）

■定年まで半年を切り、長かった保育士生活を振り返ると日々明るく楽しかったなと感じます。これからの保育を担う後輩たちにも楽しく仕事をしたいけるよう願っております。県南にもまだ行つたことない場所も多くあるので、退職してからゆっくりと回りたいと思っております。
（愛南・三堂）



【ヨコのカギ】

- ①赤穂事件時の領主、浅野〇〇〇〇〇〇〇
- ④〇〇〇〇〇⇔広義
- ⑦医師の診察を受けること
- ⑧心や気持ちがゆれ動く。平静を失う
- ⑨漢字の偏の一。「牧」「物」など

【タテのカギ】

- ①保育所などの空きを持つ子どものこと
- ②金星。明けの／宵の〇〇〇〇〇〇〇
- ③過ぎ去った時、昔。〇〇を振り返る
- ⑤牛の脂肪を精製したもの。ヘット
- ⑥テングサを加工した食品、水ようかんの材料

出題者 堀川孝行

■583号のパズルの答えは「ジェンダービョウドウ」（ジェンダー平等）でした。正解は8通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）

平田 朋未（新居浜）
越智 紀幸（今治）
西原 紀子（新居浜）
倉谷 剛志（今治）
小野珠李亜（新居浜）

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部パズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2（FAX、メールも可 1面題字下に記載）

【締切り】11月27日【発表】587号（12月号）